

# ワーキングの振り返りについて

---

青森県

---

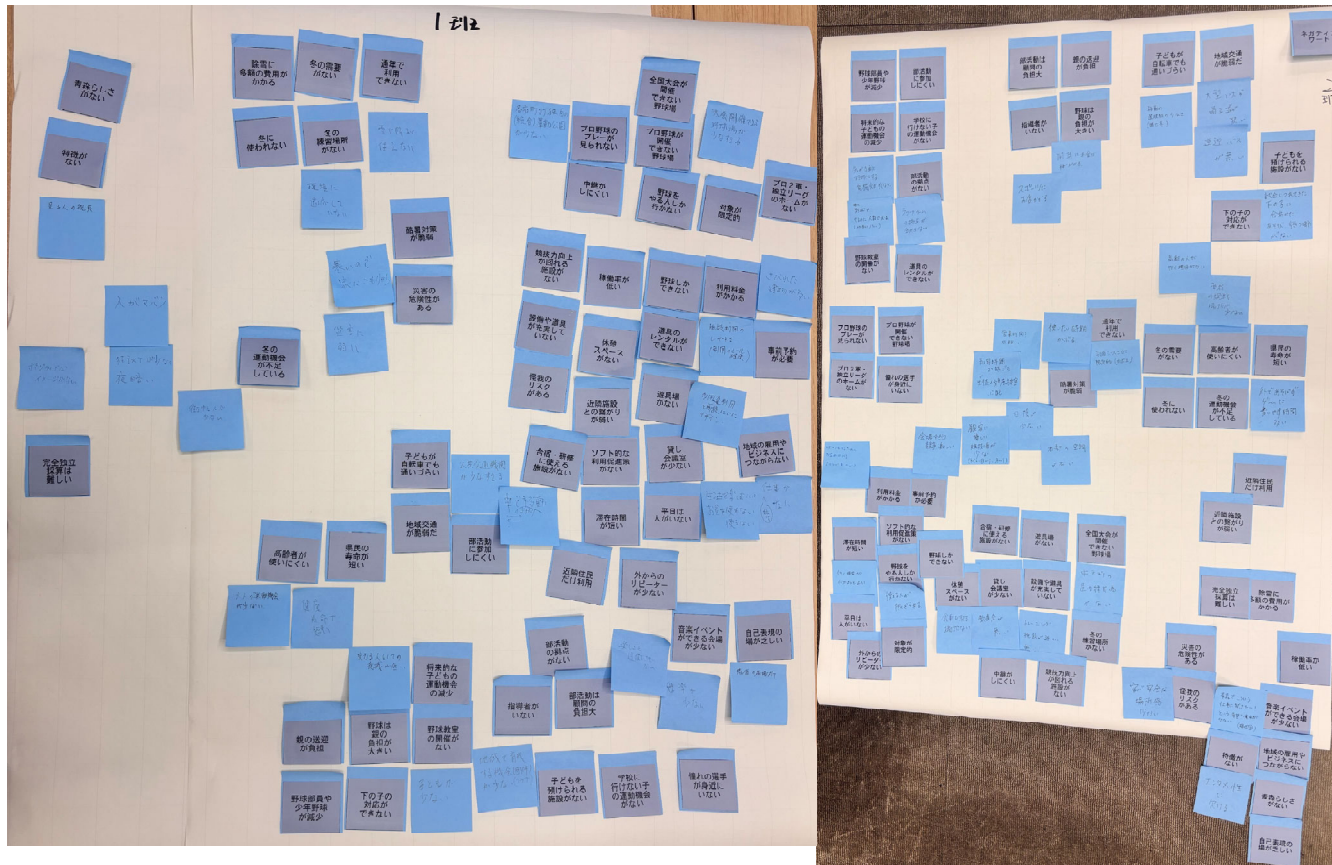
# 実施概要

- 令和6年12月3日（火）13時30分～15時30分
- 参加者 沼田委員長、中村委員、三上委員、田中委員、小原委員（WEB）  
久慈委員、石山委員、小野委員、三浦委員、袴田委員（WEB）
- ワーク内容
  - （1）ネガティブ要素の洗出し、ポジティブ要素の確認
  - （2）キーワード抽出とコンセプト検討



# (1) ネガティブ要素の洗出し、ポジティブ要素の確認

## 青森県の現状 (ネガティブ)



## 目指したい未来 (ポジティブ)



# (1) ネガティブ要素の洗出し、ポジティブ要素の確認

青森らしさ・特徴がない

若者の居場所がない

野球場は対象が限定的

野球をする季節も限定的

練習する場所がない

冬が大変

野球をする子が減っている



運動機会が少なく健康寿命も短い

県民への負担もかけられない

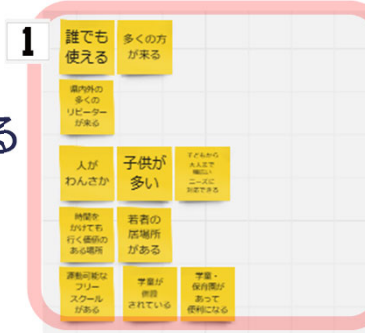
災害に対して弱い

地域の活力が弱い

野球をする子を支える親や家族、周りの負担も大きい

# (1) ネガティブ要素の洗出し、ポジティブ要素の確認

①県民が思い思いに楽しめる



③多様なスポーツを楽しめる



⑤青森らしさを楽しめる



②野球を楽しめる

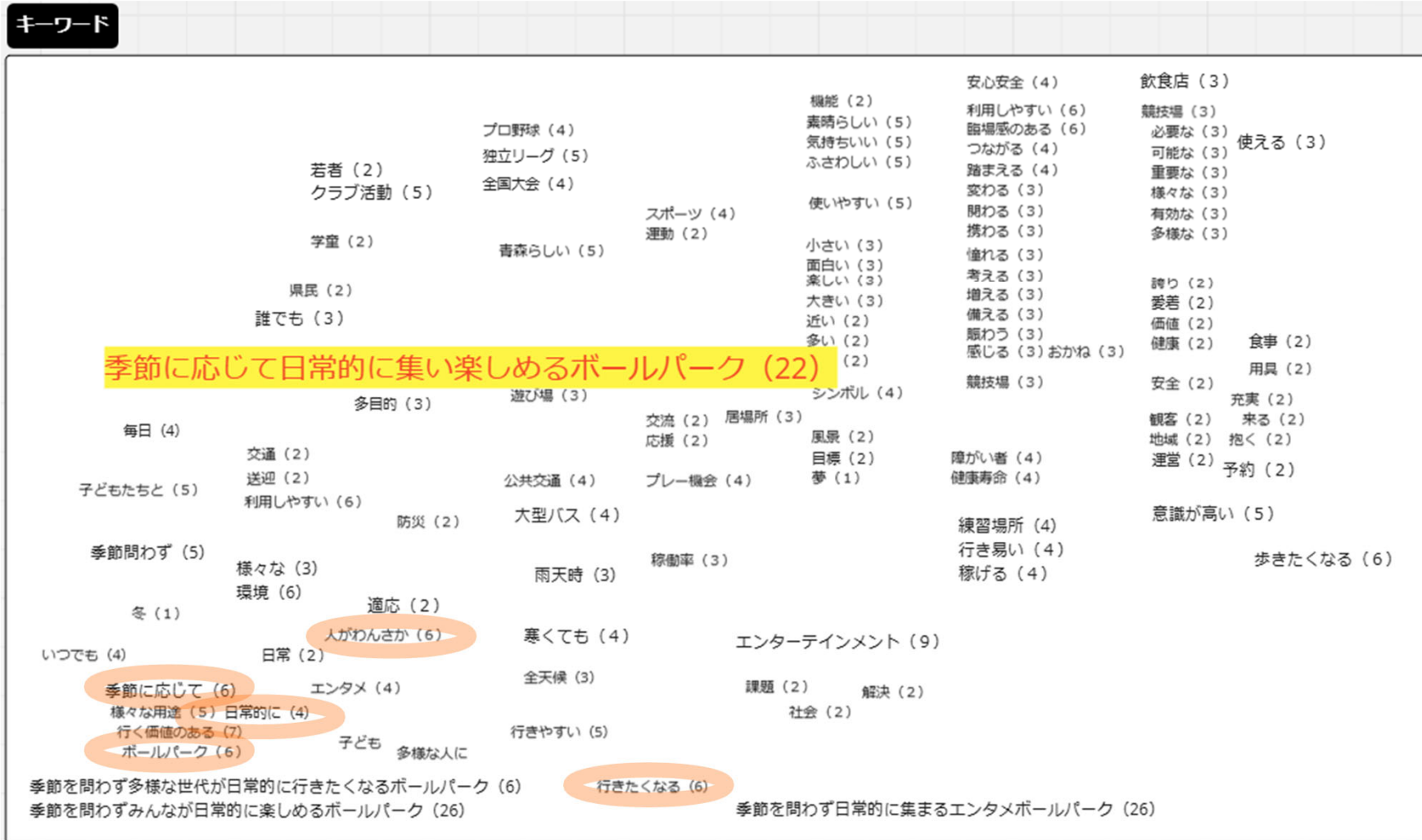


④普段づかいを楽しめる



意見を5つに分類しました。本検討会議ではWGの「ネガティブな現状」⇒「目指したい未来の整理」を踏まえて、「そのために必要なこと」についてご議論頂きます。

## (2) キーワード抽出とコンセプト検討



## (2) キーワード抽出とコンセプト検討

『季節に応じて日常的に集い楽しめるボールパーク』

# 第2回ボールパーク整備検討会議 発言内容整理

---

青森県

---



# コンセプトの考え方について

- 人口減少による球場としての利用頻度は、将来的には必ず減っていくと予想されている。それに対し、他の目的と掛け合わせてでもボールパークを整備する意味について、特に検討委員会で議論していく必要があり、それがビジョン、パーパス、ミッション、バリュー、それからコンセプトの設定にあたる。コンセプトは重要な判断基準になる。（中村委員）
- 「基本計画」は、コンセプトが守られているか委員による監査と検証が必要。そして、賑わいの定義および、測定方法についても検討が必要。整備されるものは社会課題の解決に資するものでなければならぬと考えるが、ボールパーク、野球場以外での活用に対する賑わい創出に関して、どれくらいソーシャルインパクトがあったか、継続測定していく指標も必要だと考えている。（中村委員）
- 「30年後に作った施設をどうするか」では、ボールパークを最終的に解体することになると思うが、解体費用も捻出する必要があると考えている。（中村委員）

# コンセプトの考え方について

「野球場×○○」として、青森の社会課題を解決するための施設を複合的に作る必要がある。Well-Being指標から読み取れるボールパークで解決できることの案を洗い出してみた。（中村委員）

- 球場でのイベント実施による新たな雇用の創出。（雇用創出）
- スポーツイベント、音楽イベント、アートイベントの開催や、スポッチャのような施設、子どもが遊べる施設などを作ることによって解決される。（遊び・娯楽）
- 音楽イベント、アートイベントを開催することで解決していける。（文化・芸術活動）
- 発表できる場所の創出をすることで、みんなの憧れの舞台を作り出せる。（自己肯定感）
- イベント企画、テストマーケティングの会場として活用でき、ボールパーク内で新ビジネスを立ち上げることができる。（事業創造）
- ショッピングモールを併設することによって、ランチができて家族が過ごせるようになる。（買い物の場）
- 健康状態を測定できる機器があるとか、健康指導を受けられるなどが考えられる。（健康）
- 運動特化型のデイサービス、リハビリセンター、整形外科をテナントとして誘致（医療）
- オンデマンド交通、シェアモビリティの起点。（移動）
- 積雪発電という新しい技術があるので、雪を使いながら水を温め、発電をしていく設備を導入し、除雪費用を削減できるのではないかとこのところ、スターリンクによる通信ができる仕組みの導入。（防災）

# ここでプレーしたいと選手が憧れを抱く野球場

- 「テレビで見ている野球場」は憧れが生まれる。（小野委員）
- 普段野球をするところよりも規模が大きい野球場で、客席が重要になる。特に東京ドームのように客席とスタンドが近いなど、お客さんとの一体感を感じやすい球場となり、憧れに繋がる。（三浦委員）
- 「誰がそこでプレーしたか」、有名選手を輩出していることも重要。（石山委員）
- 景色が美しい、天然芝が気持ち良いなど、行きたいと感じる空気感が重要。天然芝を推したい。（田中委員）

## 屋内・屋外球場関係、練習環境や技術力向上に関すること

- 室内練習場は重要度が高い。フットサルなど、他の活用も含めて検討したい。大会や合宿誘致として他県から人を呼ぶためにも室内練習場は重要。（三浦委員）
- 冬季にボールに触れる環境がないということは青森特有の課題。（沼田委員長）
- 子どもの数が減っており、部活動から地域のクラブに移行しているケースが増えている。数校の合同チームがつくられると練習する場所が問題になるため、屋内練習場は必要。野球以外のスポーツも同様なので、屋内練習場の充実が必要。（袴田委員）
- 軟式野球の全国大会が開催されれば、かなりの人が移動し、試合を見に来るなど大きな経済効果が生まれる。球場の規模が小さいため、大会誘致がし難い状況にあるが、ボールパークが整備されれば会場として選ばれる可能性が高まる。（小野委員）

# 子どもから大人まで楽しめる野球場に関すること

- 独立リーグでは地域に密着した取り組みも実施しており、移住している方も多い。有名な選手がいれば、県内外からファンが見に来るような流れが期待できる。（石山委員）
- 独立リーグやプロ野球球団のファームを呼べたら非常に面白い。北海道の恵庭市のようにファーム球団を誘致している自治体もある。東北の独立リーグの球団は福島県のみなので、球団が青森に入った時に交流に結び付ける難しさはあるが、ホーム球団がいることはすごく面白いと思う。（三浦委員）
- 野球の競技人口を増やすことが最終目的なのだとするなら、子どもたちが夢を持つことだけでなく、関心を持った後に持続的に野球ができる環境づくりが必要。子どもが野球を続けるためには親の負担が大きい。学童保育、保育園のようなものが出来れば、親は子を預けに来やすい。学童保育や保育園のプログラムのひとつに野球やそれ以外のスポーツがあると、野球・スポーツに関わる機会が増え、競技人口が増えていくことに繋がる。（小原委員）
- 親としては、送迎に加え、道具、ユニフォームにお金・負担がかかるので、ボールパークに来た子どもに無料で道具を貸す、ボールを貸す、送迎する、そういった環境を創ることが出来れば保護者も野球に携わっていきやすい。（小野委員）

# 屋内球場（ドーム球場）／ 屋外球場について

- イベントの開催などを考えると屋根のある空間が望ましいし、プロ野球仕様であれば尚良いが、事業費など様々なことを考える必要がある。プロ野球ができる最低限のスペックがある球場であれば良い。（花田委員）
- 屋内練習場は必要。測定や高機能な技術向上に資する施設があれば良い。野球教室等も開催できると良い。（花田委員）
- 屋根をかけることに多くの費用をかけるメリットが見えてこないため、プレーする側としても疑問を感じる。屋内練習場を充実させるなど、多方面に充実させた方が良い。冬場はウィンタースポーツに利用できるなど、色々な方が来る球場にするのが良い。（三浦委員）

# 野球場×〇〇の構成比について

- 野球場と社会課題解決施設の構成比は半々程度がよい。（小野委員・袴田委員）
- 核となる球場があって、パーク内で子どもたちが遊んだり、高齢者がくつろいだりできる、パーク全体として複合的なものが楽しめるイメージ。（花田委員）
- 多くの人に利用してもらうには他のスポーツも実施できるよう整備するのが良い。天然芝は他のスポーツの利用が難しいので人工芝にするなど仕様面でも絞って行ける。球場のみであれば野球は3/4を占め、屋内練習場を含めると構成は半々となるイメージ。（三浦委員）
- 野球場は軸として考えるべき。5, 10年後といった長い目で見ると社会課題解決施設の占める割合が大きくなっていくような推移があってもよい。（石山委員）
- 社会課題解決や地域への経済効果、収益性・稼ぐことも考えると、構成比は半々より多くの割合が社会課題解決施設寄りになる。（久慈委員）
- 全ての機能が社会課題の解決に繋がるべき。すべてが幸せになるための施設で、代表が野球場というイメージ。（田中委員）

## 施設の運営、維持管理について

- 完全独立採算を自立とするなら非常に難しい。投資した整備費はもとより、運営だけでも数億円かかる。基本的に独立採算でできるのはプロ野球くらい。その中で、収入をあげる方向で考えるのか、費用を抑える方向で考えていくのか。収入を上げていくことは非常に難しく、スポーツやコンサートなど集客が見込めるコンテンツを持ってくることだと思うが、青森県にどれくらい需要があるかということを考えなければいけない。また、屋根の必要性も高まることになると、今度は整備費が飛躍的に上がると思うので、やはり独立採算は非常に難しい。（小原委員）



# 天然芝/人工芝について

- 天然芝にもメリットはあるが、球場の使用期間が短くなってしまいうというデメリットがある。人工芝であれば雪を除去して日が出れば3月の後半になれば使える。プレーする側としては疲労度はもちろんあるが、プロ選手のように常にその場所で活動しているわけではないので、そこまで負担を気にする必要もない。人工芝の方が使いやすいと考える。  
(三浦委員)

## 健康づくり・他のスポーツに関すること

- 日常的に、子どもたちが放課後に自転車で行って、バスケットやテニス、野球、陸上競技やサッカー、施設内のジムなど、大人から子どもたちが通うような場所になると良いと感じる。（久慈委員）

## 青森らしさに関すること

- 話題性があるとよい。サウナがあるというパワーワードに驚かされた。ボールパークが出来た時に、皆が行ってみたいと思うものを考えたい。最近では八戸にツリーハウスのアーティストがいることを思い出した。森の中にあり、観光地にもなって、子どもも遊ばせられる、宿泊もできるなど。話題と投資を集め、世界中のアーティストが来てくれたりなど、数珠繋ぎになって広がっていく展開があると良い。（田中委員）
- 青森の良さをPRするのであれば、現在の県営球場の隣の陸上競技場の場所をうまく使うと良い。そこにボールパークを作ること、近くに美術館があったり、三内丸山遺跡や、高速のインターも近いため、いろんな方を外から呼びやすい。（三浦委員）

# ボールパークに求められる役割・機能の考え方

---

青森県

---

# これまでの経緯と、本日の議題

## ○第1回（令和6年8月27日（火））

#あおばな（9月29日）

委員個別ヒアリング（9月27日～10月5日）

## ○第2回（令和6年11月1日（金））

- 野球のプレー環境や観戦環境に関すること
- 屋内・屋外球場関係、練習環境や技術力向上に関すること
- こどもから大人まで楽しめる野球場に関すること
- 健康づくり・他のスポーツに関すること
- 青森らしさに関すること

## ○ビジョン・コンセプトについて検討するワーキングの実施（令和6年12月3日（火））

## ○第3回（令和7年1月23日（木））

- ワーキングの振り返りについて（資料1-1、資料1-2）
- ボールパークに求められる役割・機能の考え方（案）（資料2）

# I コンセプト

## 『季節に応じて日常的に集い楽しめるボールパーク』

(5つの視点)

1 県民が思い思いに楽しめる

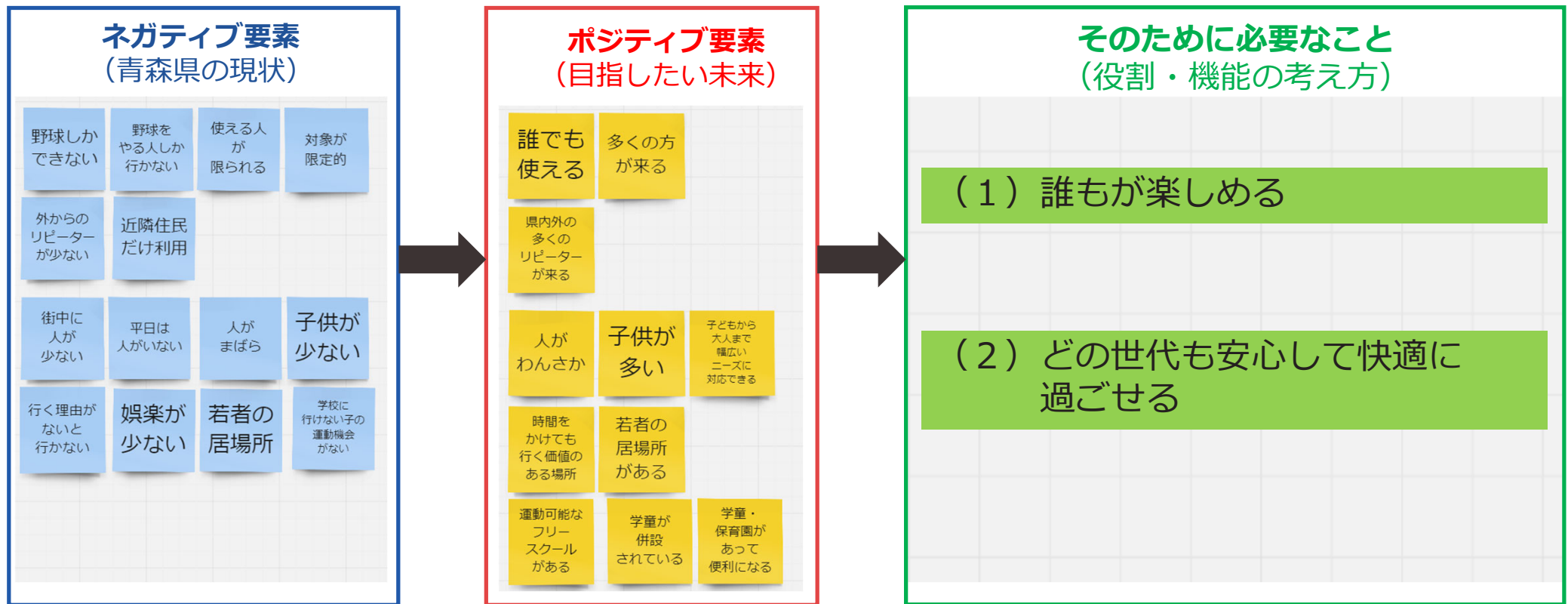
2 野球を楽しめる

3 多様なスポーツを楽しめる

4 普段づかいを楽しめる

5 青森らしさを楽しめる

# 1 県民が思い思いに楽しめる



# 1 県民が思い思いに楽しめる

## (1) 誰もが楽しめる

- 野球をする人、野球を観る人、野球以外のスポーツをする人、運動する人、ゆっくり過ごしたい人など、それぞれの目的を持つ人々が、自由に集まり、楽しめる施設を整備

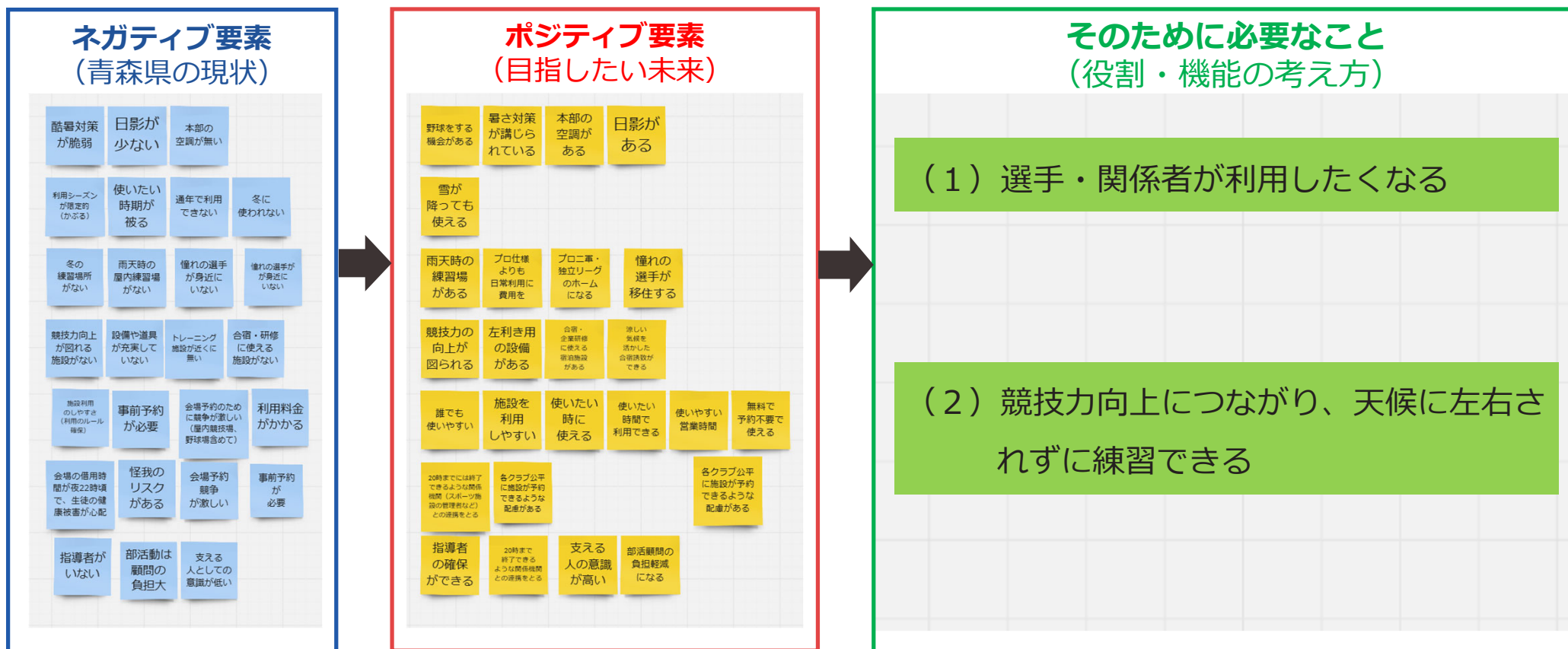
## (2) どの世代も安心して快適に過ごせる

- 若者や子育て世代とそのこどもたち、ミドル・シニア世代など、どの世代にとっても安心して快適に過ごせる場所を整備



# 2 野球を楽しめる

## ① 野球をする

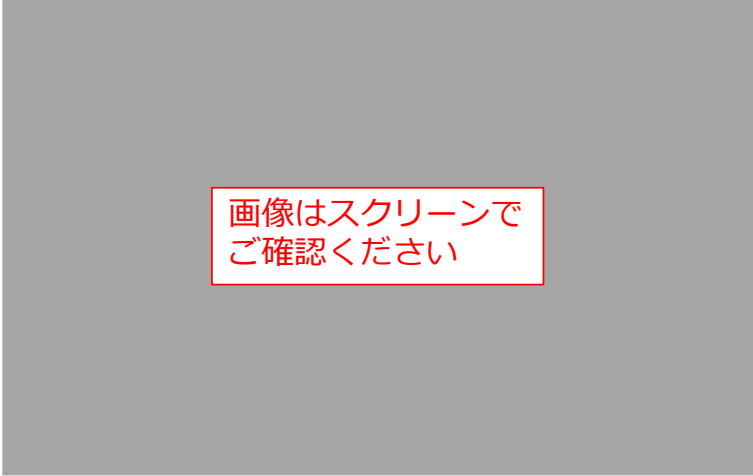


## 2 野球を楽しめる

### ① 野球をする

#### (1) 選手・関係者が利用したくなる

- 公認野球規則に則り、プロ野球公式戦にも対応したグラウンドの整備
- メンテナンス低減と高稼働率を実現可能にする人工芝グラウンドの整備
- ナイトゲームも可能な照明やどこからでも見やすい大型映像装置の設置
- ロッカールーム、トレーニング・ウォームアップルームなど様々なイベントや用途によって柔軟な対応が可能な大会運営諸室の配置
- 施設の予約システムの整備など、関係者が利用しやすい仕組みの構築



画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ 築後タマスタ

## 2 野球を楽しめる

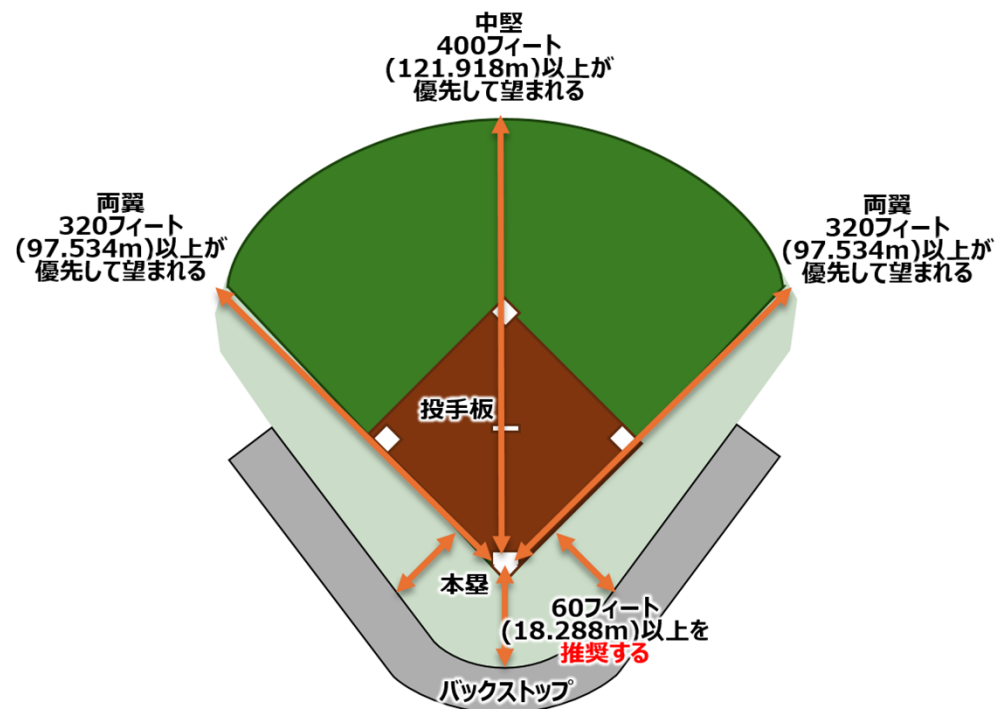
15,000～20,000席の既存同等の収容人数とし、公認野球規則に則ったグラウンドを整備

### ■東北6県 県営野球場の施設概要

球場名	県人口 (R6.1.1) (千人)	建設年	収容人数全体 (人)
青森県営野球場	1,236	1967	21,016
こまちスタジアム	965	2003	25,000
きたぎんボールパーク	1,228	2023	20,000
楽天モバイルパーク宮城	2,301	1950	30,508
ヤマリョースタジアム山形	1,067	1980	25,000
福島県営あづま球場	1,847	1986	30,000

画像はスクリーンで  
ご確認ください

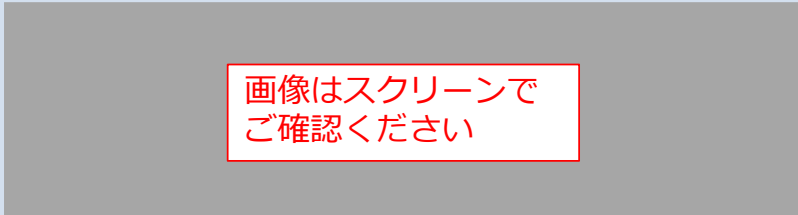
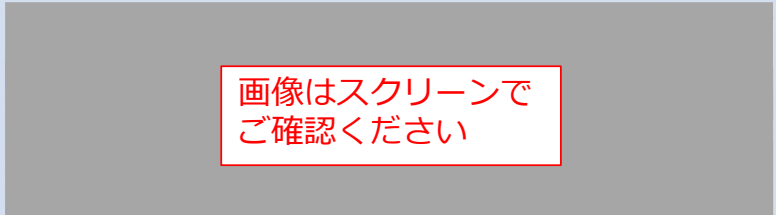
### ■公認野球規則による競技場サイズ



参考事例：はるか夢球場(収容人数15,050人)での楽天公式戦【PCKK撮影】

## 2 野球を楽しめる

### 様々な用途で使用できる人工芝を基本とする

	天然芝	人工芝
概要	天然素材による修景効果、衝撃緩和効果が高い  <p>画像はスクリーンで ご確認ください</p>	全天候型・剛性あり高耐久、維持管理が容易  <p>画像はスクリーンで ご確認ください</p>
手触り	柔らかい	やや硬い
メンテナンス	定期的な芝刈り、水やり、追肥が必要で常駐による年間管理が必要。気候の変動により生育に差が生じ、また、養生期間も必要。	ほとんどメンテナンスは不要 5年に一度程度の補修と、約10年毎の全面改修が必要
耐久性	傷みやすいため、丁寧な維持管理が重要	一般的に傷みにくいが、定期的な確認・メンテナンスが必要
コスト ※目安、詳細は今後整理	直接工事費 約6,000円/m <sup>2</sup> ~程度 管理費 専任人件費2~3名相当分と想定	直接工事費 約12,000円/m <sup>2</sup> ~程度(※内容による) 管理費 定期的な調査確認に要する費用相当と想定
温度管理	蒸散効果により夏場は涼しい。冬場は枯れることがある。	夏場は熱を持ちやすく、冬場でも緑色を保つ
排水性	雨水が自然に浸透するため排水性は高い。	素材自体は水をはじくため、排水性は下地・雨水排水設備に依存する
設置場所	日当たり・通風の良い場所 (※屋内は設置不可)	どこでも可 (※屋内でも設置可能)

## 2 野球を楽しめる

### ① 野球をする

#### (2) 競技力向上につながり、天候に左右されずに練習できる

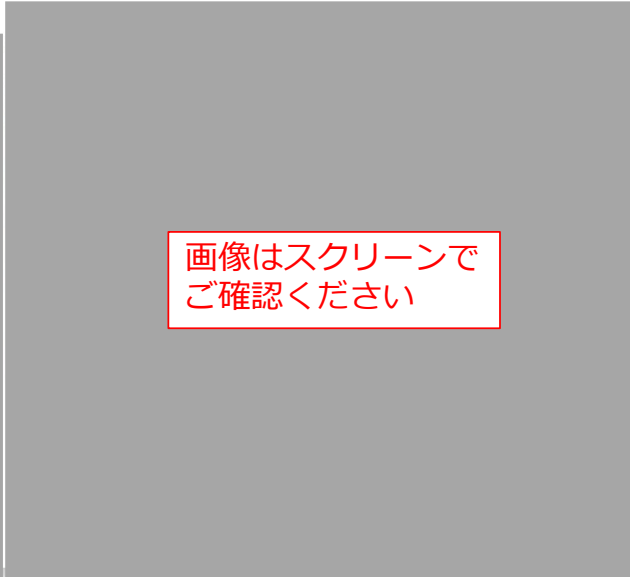
- 多目的に利用可能な人工芝の屋内練習場の整備
- 測定器や分析機器などを活用した練習環境の整備



画像はスクリーンで  
ご確認ください



画像はスクリーンで  
ご確認ください



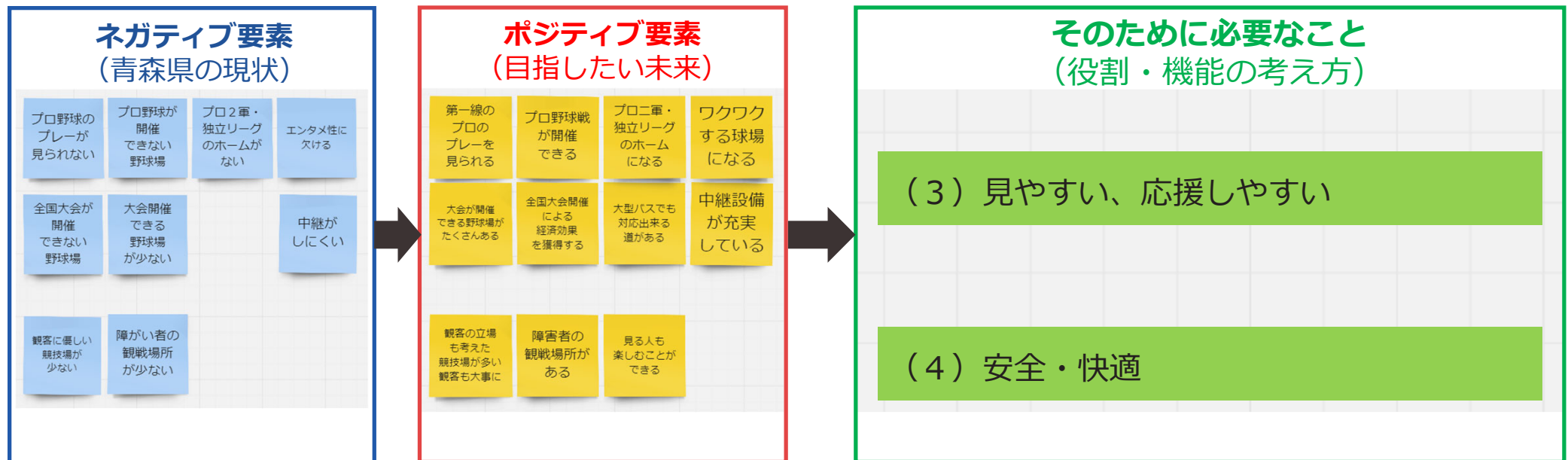
画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ きたぎんボールパーク屋内練習場

【きたぎんボールパークパンフレット】

## 2 野球を楽しめる

### ② 野球を見る

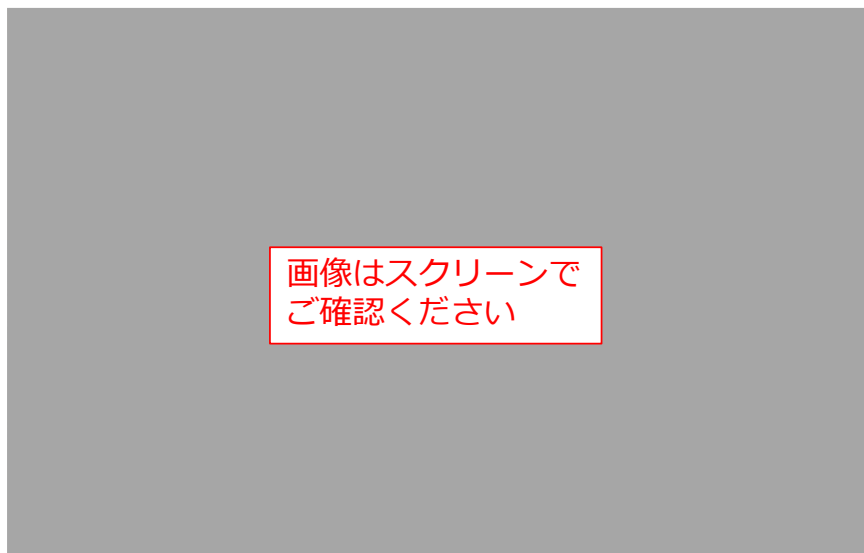


## 2 野球を楽しめる

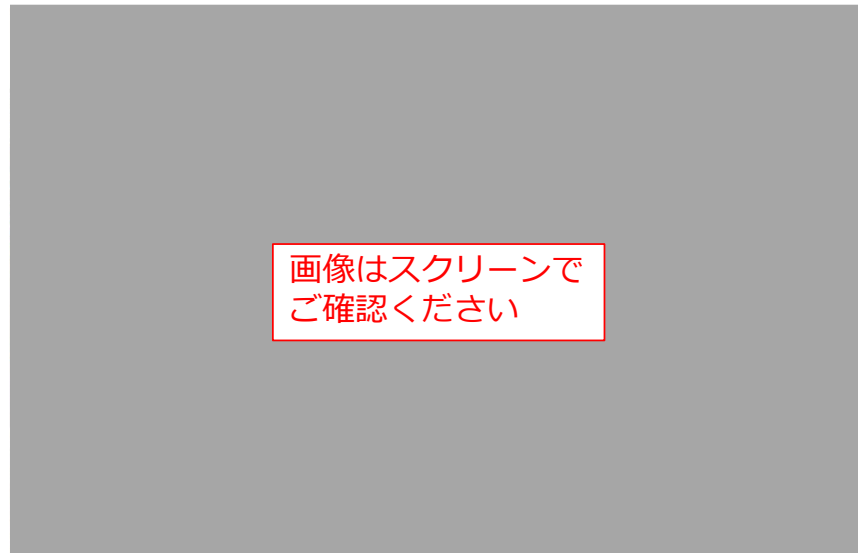
### ② 野球を見る

#### (3) 見やすい、応援しやすい

- フィールド近くの臨場感あふれる席、応援が選手に伝わる環境など、迫力と臨場感を高める観戦環境の創出
- テラスシート、ボックスシートの配置、オープンコンコースの設定など、自分にあった場所を選べる多様な観戦環境を創出



参考イメージ オープンコンコース【CHS Field】



参考イメージ 外野の芝生スタンド【CHS Field】

## 2 野球を楽しめる

### ② 野球を見る

#### (4) 安全・快適

- 夏期の日射対策を検討
- 障がい者や高齢者、女性、子ども連れなど多様な人たちが過ごしやすい環境の整備
- キッズスペースや授乳室からも「ながら観戦」しやすい環境の整備



画像はスクリーンで  
ご確認ください

コンコースのテーブル席で、車椅子も子どもも家族が揃って観戦可能  
参考イメージ 長崎スタジアムシティ



画像はスクリーンで  
ご確認ください

愛犬も家族と一緒に時間を過ごせるドッグスイート  
参考イメージ ES CON FIELD HOKKAIDO



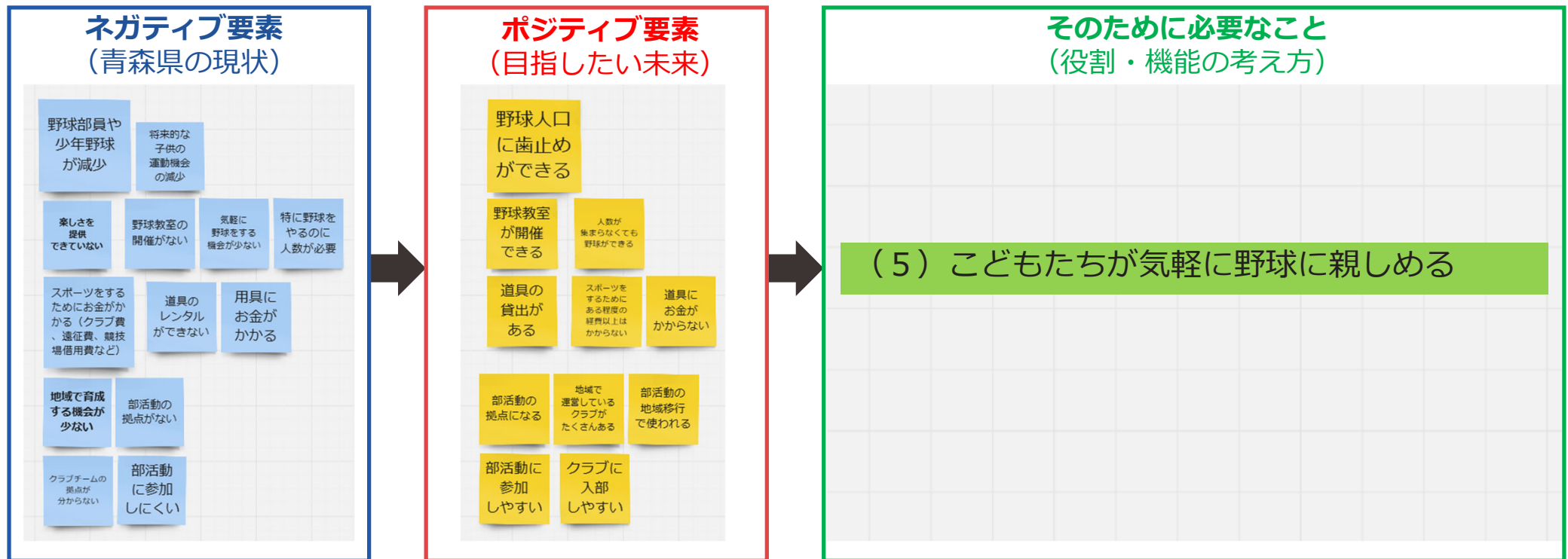
画像はスクリーンで  
ご確認ください

高齢者もイベントを満喫  
参考イメージ いわきFC



## 2 野球を楽しめる

### ③ 野球に親しむ



## 2 野球を楽しめる

### ③ 野球に親しむ

#### (5) こどもたちが気軽に野球に親しめる

- 野球に興味を持つ前のこどもたちが、気軽にボールに触れて遊べる・楽しいと思える施設の整備
- 野球に興味を持ったこどもたちが、継続して野球を楽しめる環境の整備

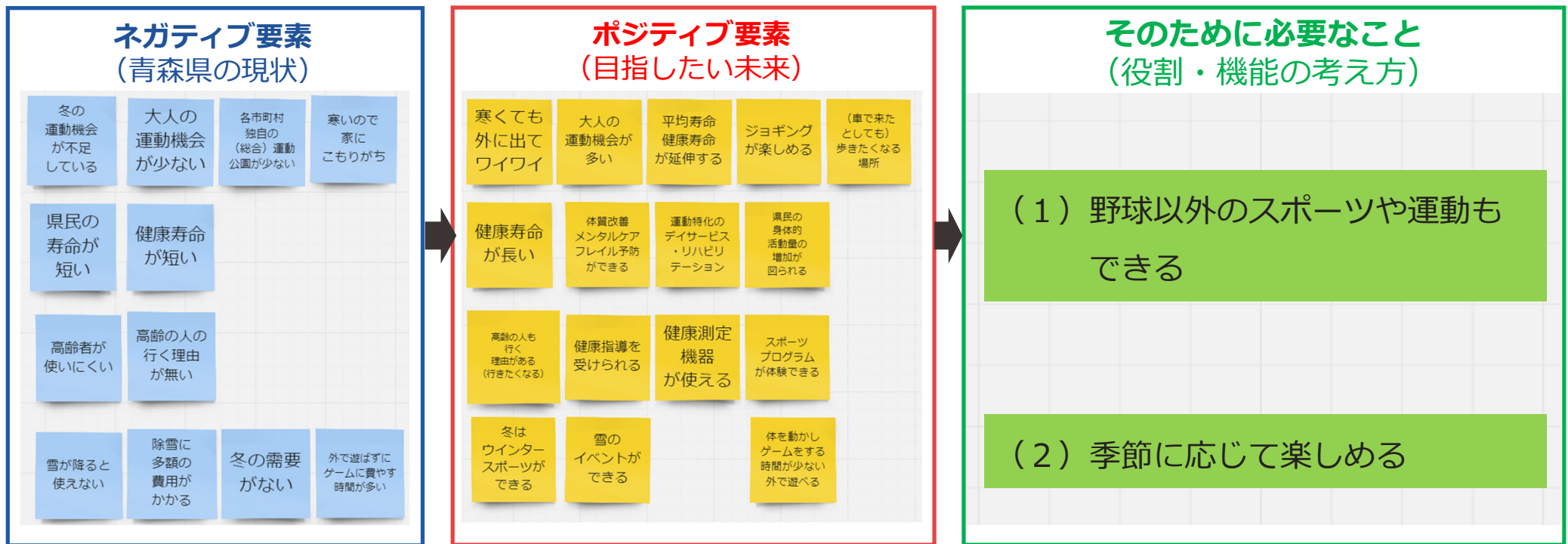


画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ：ティーボール教室開催

【日本新薬硬式野球部HP】

# 3 多様なスポーツを楽しめる



## 3 多様なスポーツを楽しむ

### (1) 野球以外のスポーツや運動もできる

- 人工芝の運動場、多目的の芝生広場の整備
- ボルダリング、ストリートバスケットコート、ランニング・ウォーキングコース等の配置
- スポーツ教室や健康指導等が充実し、継続的に健康づくりに取り組みやすい施設の整備

画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ：サンガスタジアム併設のボルダリング施設

画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ：OPEN HOUSE ARENA OTA併設のバスケットコート

### 3 多様なスポーツを楽しむ

#### (1) 野球以外のスポーツや運動もできる

- 野球以外のスポーツの試合が実施可能なフィールドの整備



画像はスクリーンで  
ご確認ください



画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ：LAS VEGAS BALLPARKでのサッカー試合開催

# 3 多様なスポーツを楽しめる

## (2) 季節に応じて楽しむ

- 雪を使った冬季のイベント、アクティビティでの活用

画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考事例： はるか夢球場：冬の球場アート  
【弘南鉄道（株）HP】

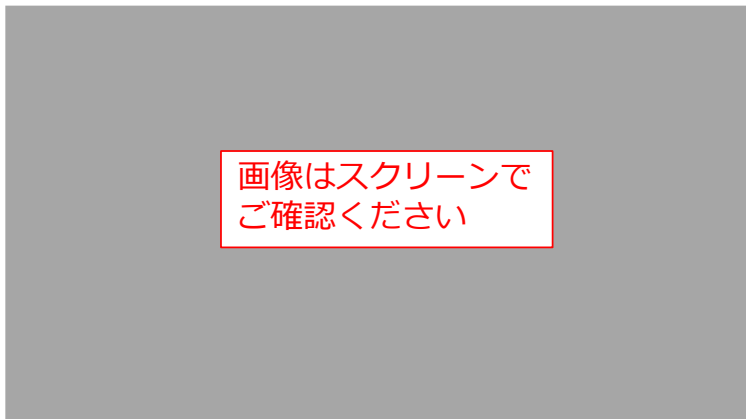
画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考事例： Fビレッジ  
冬期の積雪環境を活かした様々なイベントやアクティビティの実施

# 【参考事例】 LAS VEGAS BALLPARK

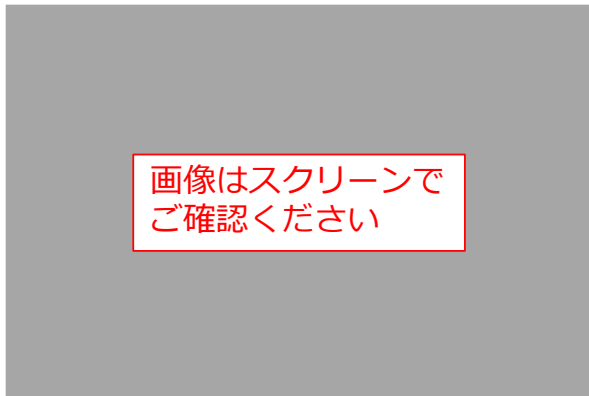
## 野球以外にも様々なイベントを開催して、稼働率を向上させている

### ■クリスマスイベント「ENCHANT」



画像はスクリーンで  
ご確認ください

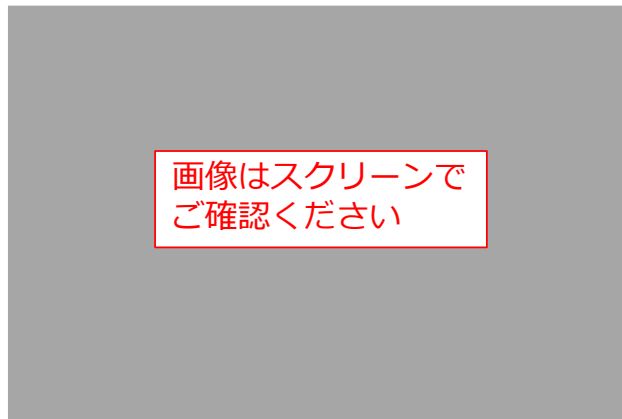
グラウンド上にイルミネーションやスケートリンクを設置



画像はスクリーンで  
ご確認ください

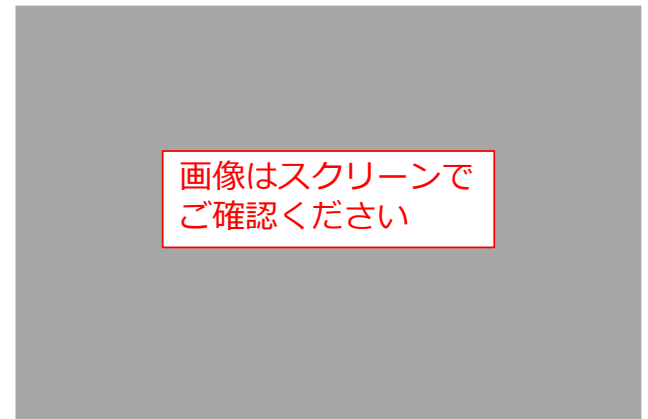
コンコースを利用したクリスマスマーケット

### ■その他のイベント

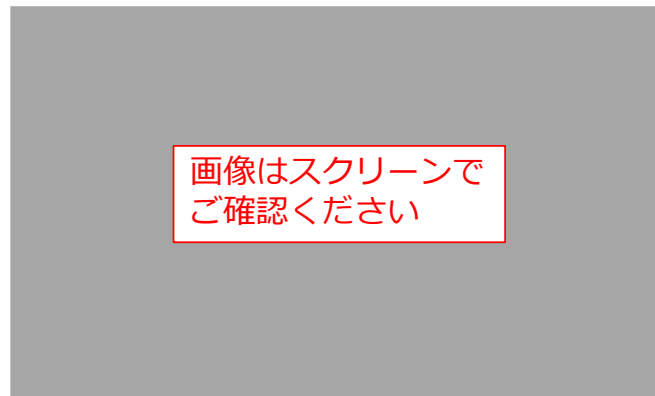


画像はスクリーンで  
ご確認ください

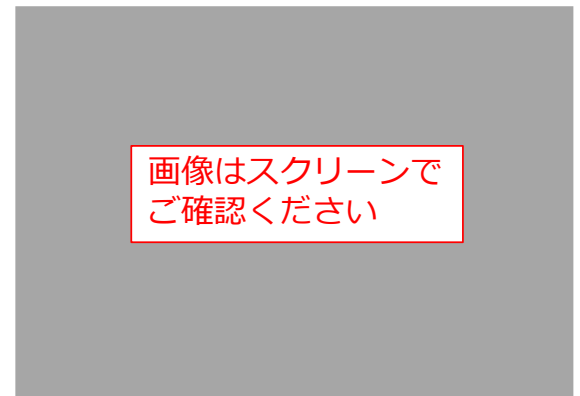
大型映像装置を活用した屋外シアター



画像はスクリーンで  
ご確認ください



画像はスクリーンで  
ご確認ください

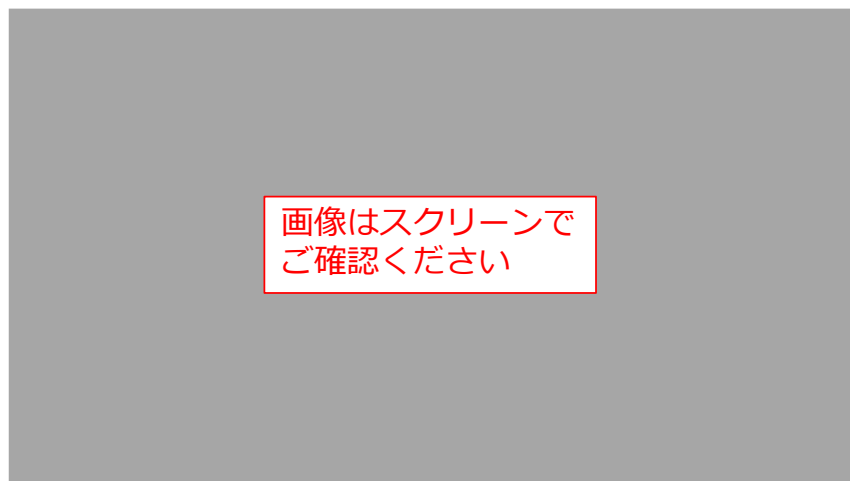


画像はスクリーンで  
ご確認ください

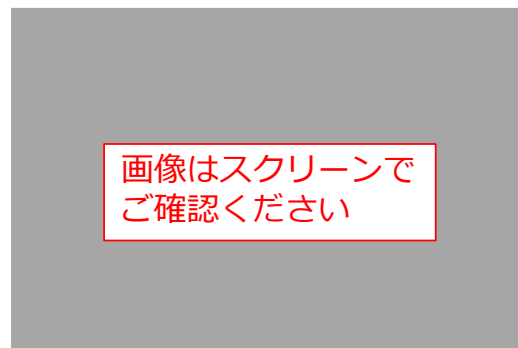
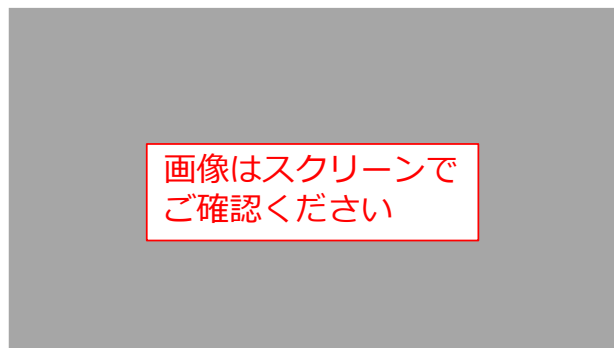
# 【参考事例】 Fビレッジ

## オフシーズンとなる冬季に屋内外で様々なイベントを開催

### ■屋外イベント

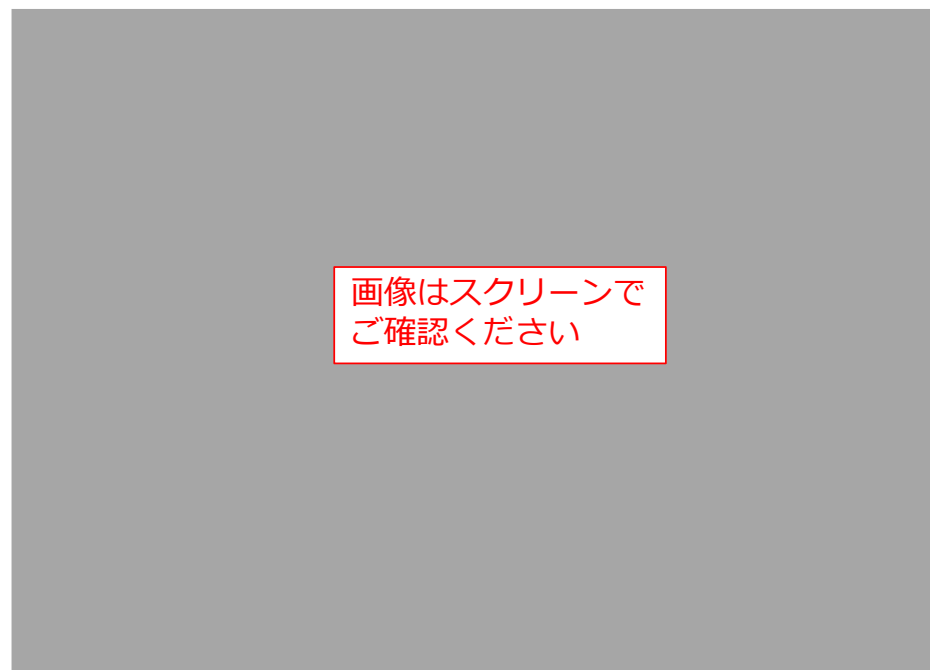


ICE PARK



Snow Park

### ■屋内イベント



グラウンド上でのBリーグ公式戦の開催



# 4 普段づかいを楽しめる

## ネガティブ要素 (青森県の現状)

遊び場がない	遊具場がない	屋上に建てた下の子に合わせた遊び場・待合場所がない
子供を預けられる施設がない	下の子の対応ができない	
休憩スペースがない	滞在時間が短い	
食事をする場所がない	飲食店がない	営業時間が短い
近隣施設との繋がりが弱い	出店が少なく夜間暗い	夜暗い
野球場は稼働率が低い	使える人が限られる	
音楽イベントができる会場が少ない	エンタメ性に欠ける	
子供が自転車で通いづらい	公共交通機関が少ない	地域交通が脆弱だ
		移動の選択肢の少なさ(特に冬)
車でばかり移動	送迎バスがない	親の送迎が負担
		野球は親の負担が大きい
災害の危険性がある	安心安全な場所が少ない	災害に弱い

## ポジティブ要素 (目指したい未来)

遊び場がある	下の子たちもあはれる場がある	ツリーハウスで子どもが遊ぶ
遊具場がある	下の子も遊べる施設になる	
平日も人が集まる	家族と一日過ごせる	憩いの場になる
飲食店がある	ランチができる	食事を取る場所がある
近隣施設と連携している	夜の灯りがBeauty	サウナというキーワード
稼働率を上げる	色々なスポーツが楽しめる	エンターテインメントが多い
様々な用途に対応した設計になっている	多用途利用を促進したデザイン	音楽イベントやアートイベントができる
子どもが自転車で行ける	公共交通機関が充実している	ボールパークへの行き方がたやすくある(行きやすい)
子供の送迎がある	子どもの送迎問題を解決する	オンデマンド送迎やライドシェアの導入になる
安心安全な場所である	防災機能がある	スタジアムで避難場所になる

## そのために必要なこと (役割・機能の考え方)

(1) 小さな子どもも楽しめる

(2) 思い思いの過ごし方ができる

(3) イベントやライブを楽しめる

(4) 行き来しやすい

(5) 災害時にも役立つ

## 4 普段づかいを楽しめる

### (1) 小さな子どもも楽しめる

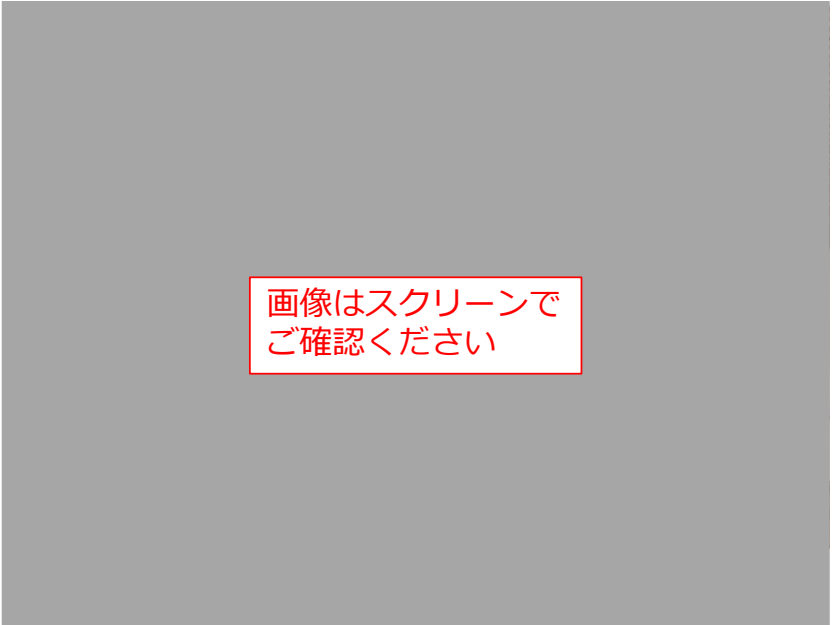
- 日常的に小さな子どもたちが集えるスペースの整備



画像はスクリーンで  
ご確認ください

画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ サンガスタジアム  
子供連れが日常利用する児童遊戯施設とフードコートが併設



画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ 高畠町屋内遊戯場「もっくる」  
町産木材をふんだんに使用し、感性や創造性を育む木育施設

## 4 普段づかいを楽しめる

### (2) 思い思いの過ごし方ができる

- 諸室等の活用による多様な世代が利用できるスペースの整備  
(中高生が勉強しながら過ごせる放課後の居場所・お年寄りも通うのが楽しみになるカルチャースクール など)

画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ 長崎スタジアムシティ

常時開放のオープンコンコースにより、グラウンドを見ながら飲食や勉強・リモートワークなど思い思いの過ごし方が可能

## 4 普段づかいを楽しめる

### (3) イベントやライブを楽しめる

- 野球以外のスポーツイベントや音楽イベントなどが楽しめる施設として整備
- くつろげる交流スペース（カフェ等）を整備
- 地域イベント（フリーマーケット・マルシェ・屋台村・土産品等）への活用が可能なスタンド・コンコース・芝生広場の整備

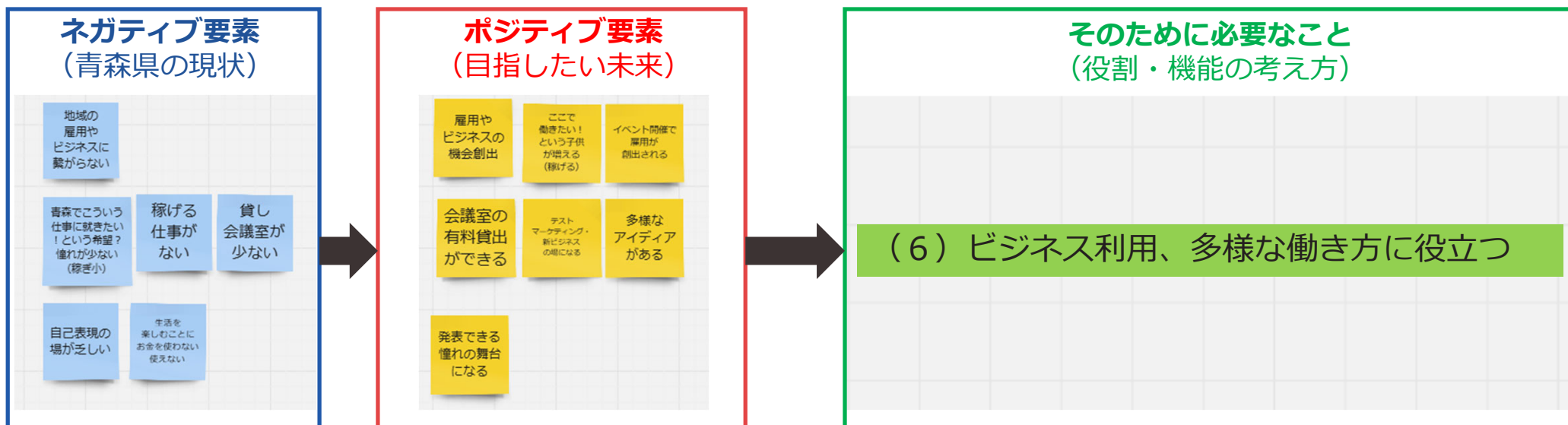
### (4) 行き来しやすい

- 十分な駐車スペースを確保
- 配慮が必要な方にやさしい施設の整備
- 公共交通へのアクセスの配慮

### (5) 災害時にも役立つ

- さまざまな災害に備えた施設として整備（一時避難場所・備蓄倉庫・自家発電設備など）

# 4 普段づかいを楽しめる



## 4 普段づかいを楽しめる

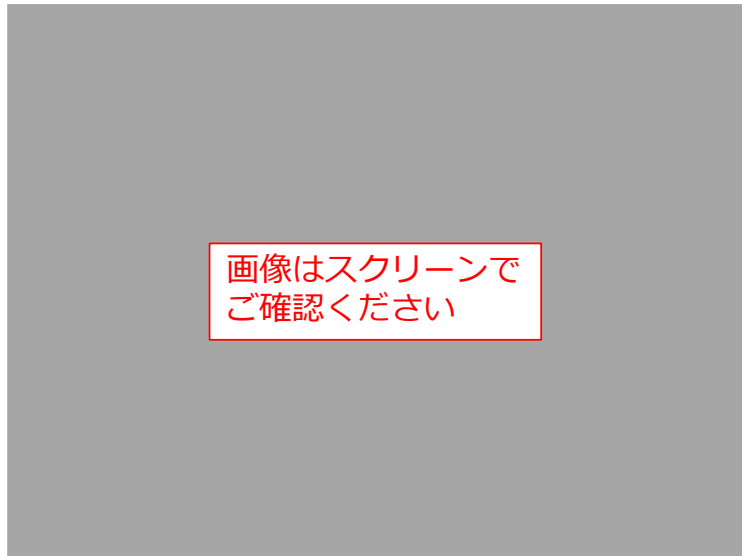
### (6) ビジネス利用、多様な働き方に役立つ

- テストマーケティング、セミナーの会場、コワーキングスペースなどとして活用できる施設の整備



画像はスクリーンで  
ご確認ください

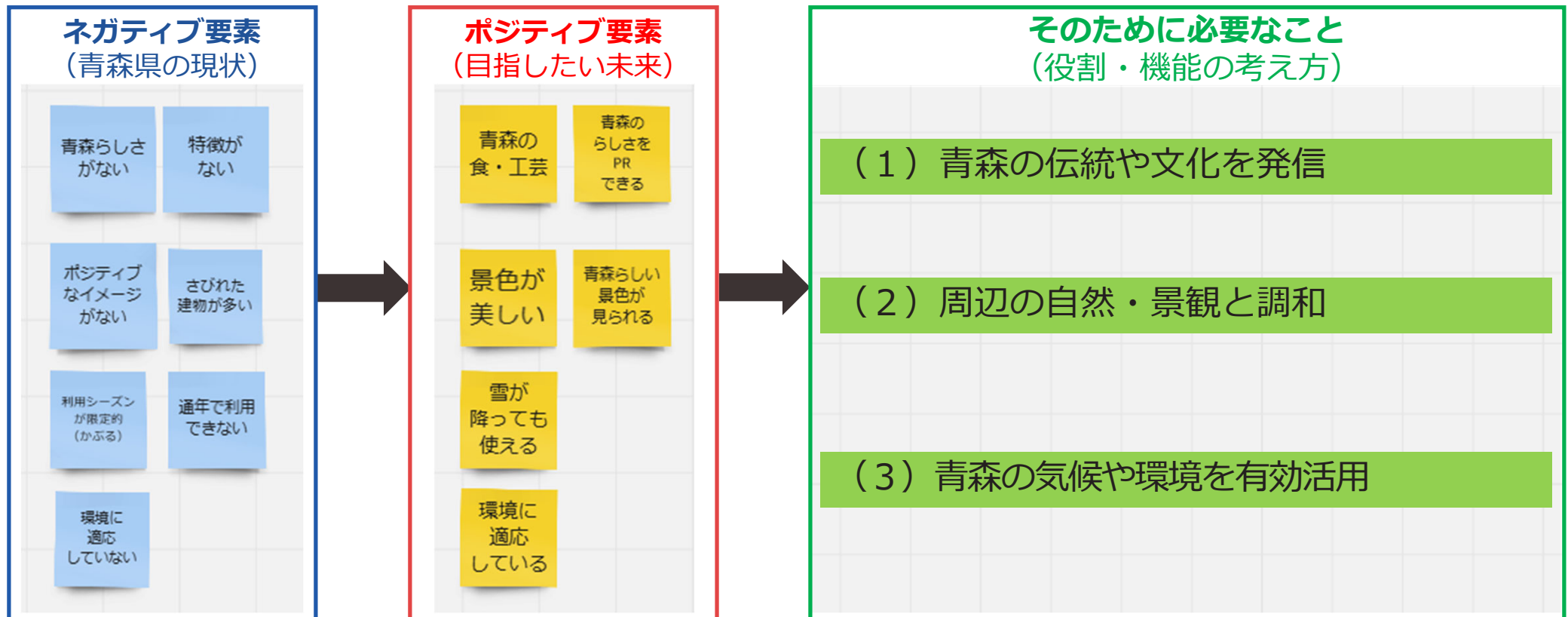
参考事例：エディオンピースウィング（広島県広島市）  
月に20件ほどのペースで貸室として利用



画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考事例：ミクニワールドスタジアム（福岡県北九州市）  
小倉駅近接の立地を活かしたビジネス利用もあり

# 5 青森らしさを楽しめる



# 5 青森らしさを楽しめる

## (1) 青森の伝統や文化を発信

- 青森の伝統・文化・風土に根差したデザイン
- ふるさと青森のシンボルとなる施設として整備

画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ：三内丸山遺跡  
【青森県観光情報サイト】

画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ：津軽塗  
【青森県HP】

画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ：ねぶた  
【青森県観光情報サイト】

画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ：りんご  
【青森市HP】



# 5 青森らしさを楽しめる

## (2) 周辺の自然・景観と調和

- 青森の自然環境を感じられる要素を、積極的に取り入れた施設

画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ：維新みらいふスタジアム

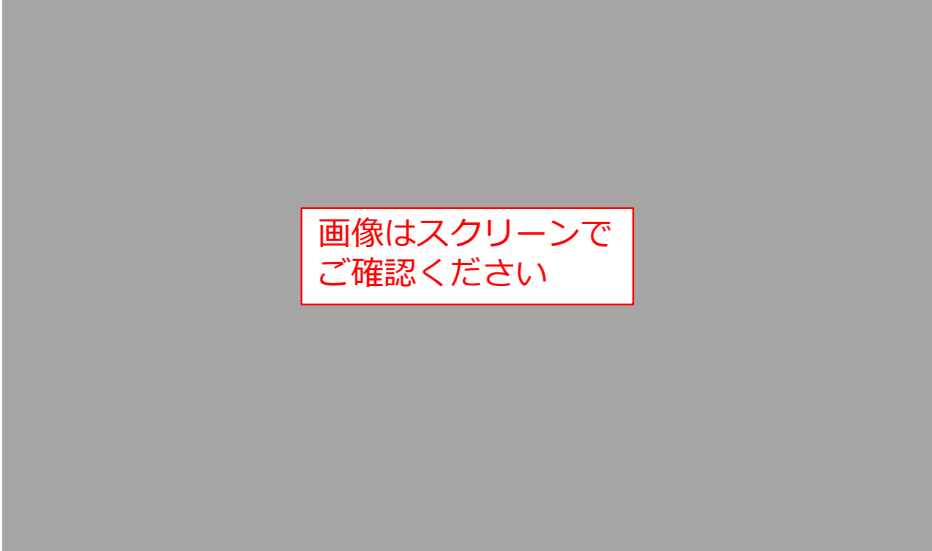
画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考イメージ：きたぎんボールパーク

## 5 青森らしさを楽しめる

### (3) 青森の気候や環境を有効活用

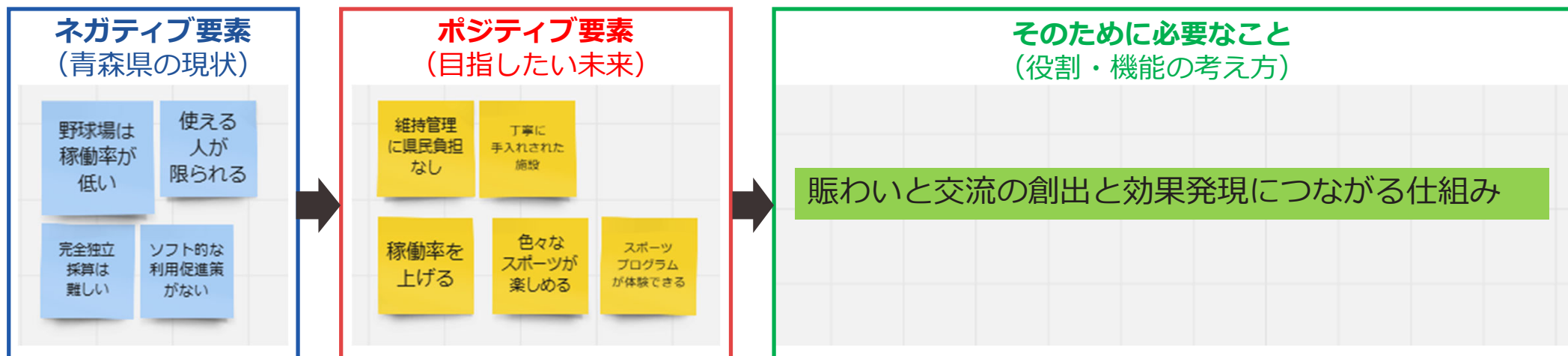
- 再生可能エネルギーの活用、雨水やリサイクル素材の活用を通じた環境への配慮
- 冬季の降雪・積雪時の維持管理を考慮した施設



画像はスクリーンで  
ご確認ください

参考事例：MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島  
(銀傘への太陽光発電敷設・出力100kW)

## Ⅱ 持続可能な運営について



## Ⅱ 持続可能な運営について

### 賑わいと交流の創出と効果発現につながる仕組み

- 県民のニーズに適ったサービスの提供のため、行政と多様な構成主体との連携により提供していくことを基本
- 賑わいと交流の創出に繋がるよう、より良い県民サービスを提供できる事業手法（指定管理者制度・DBO・PFI等）を検討
- 更に、賑わいと交流の創出の効果をモニタリングし、自主的に高めていくような仕組み(PFS等※右記)の導入を検討

#### <参考事例>

##### 成果連動型民間委託方式

(PayForSuccess)は、成果に基づく支払いの仕組みであり、活動内容を評価してから支払いが行われる。国内では医療・福祉分野を中心に導入され始めている。大阪府池田市のフリースクール「スマイルファクトリー」はPFSを活用し、市教育委員会の委託を受けてNPO法人が運営しており、地域社会と連携しながら活動することで多くのこどもたちが学校生活に復帰する支援を行っている。



参考：スマイルファクトリーHP

#### 【PFS（成果連動型民間委託契約方式）】

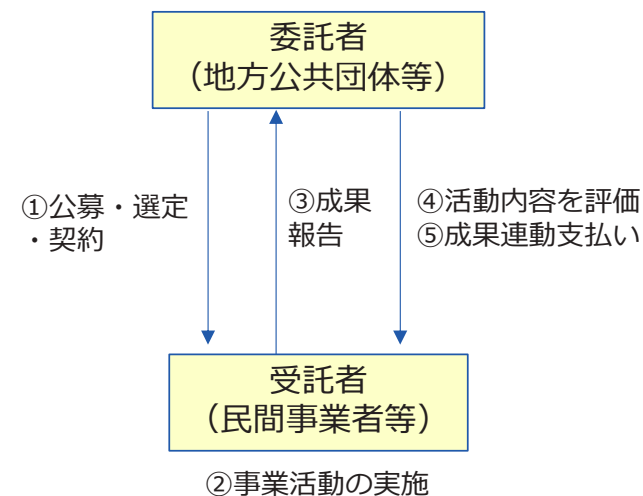


図 PFS事業の仕組みイメージ